



2022年3月期 第2四半期決算説明会

2021年11月12日

株式会社セリア

JASDAQ

証券コード 2782

本日ご説明申し上げる今後の見通し等は、現在入手可能な情報から弊社の経営陣が判断したものでありますが、様々な要素により将来の事業を取り巻く環境が変動することも考えられます。

従いまして、将来の業績等につきましては本日ご説明申し上げる内容と大きく異なる可能性がございますことをご了承ください。

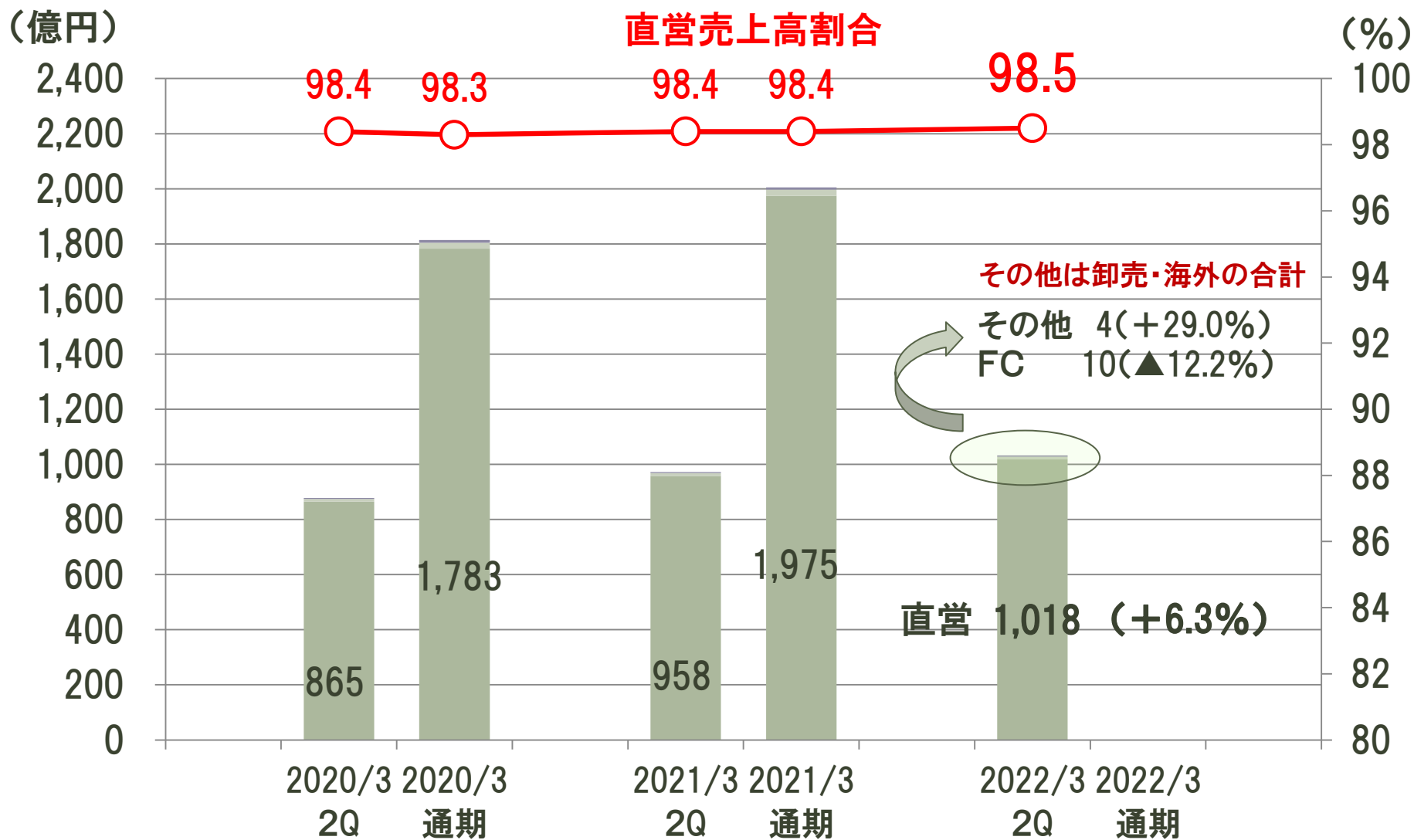
- 上期売上高1,000億円に到達。
- 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも過去最高。
- 売上高営業利益率は10.2%(前年同期9.9%)。
- 売上総利益率は43.3%(前年同期43.2%)。
- 既存店売上高は前年同期比99.4%と想定通り。
- 売上高販管費率は33.1%(前年同期33.2%)。
- 直営店新店は、感染症の影響で計画に対して遅れ。

(単位:百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期
売上高	87,969 (+5.5%)	97,389 (+10.7%)	103,386 (+6.2%)
営業利益	8,107 (+2.6%)	9,683 (+19.4%)	10,520 (+8.6%)
経常利益	8,130 (+2.8%)	9,731 (+19.7%)	10,636 (+9.3%)
当期純利益	5,463 (+2.6%)	6,602 (+20.9%)	7,155 (+8.4%)

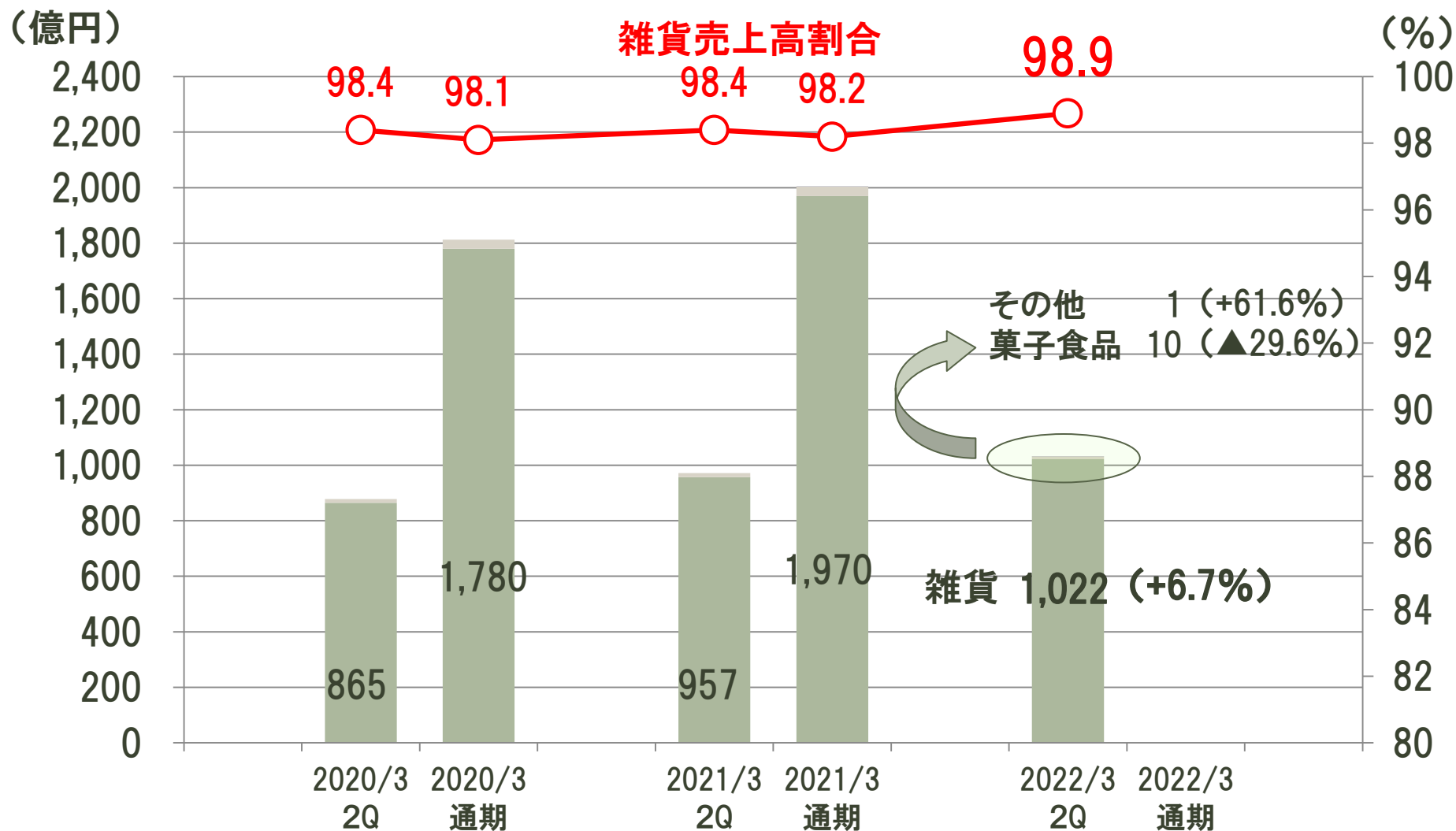
%表示は、対前年同四半期増減率

事業部門別売上高



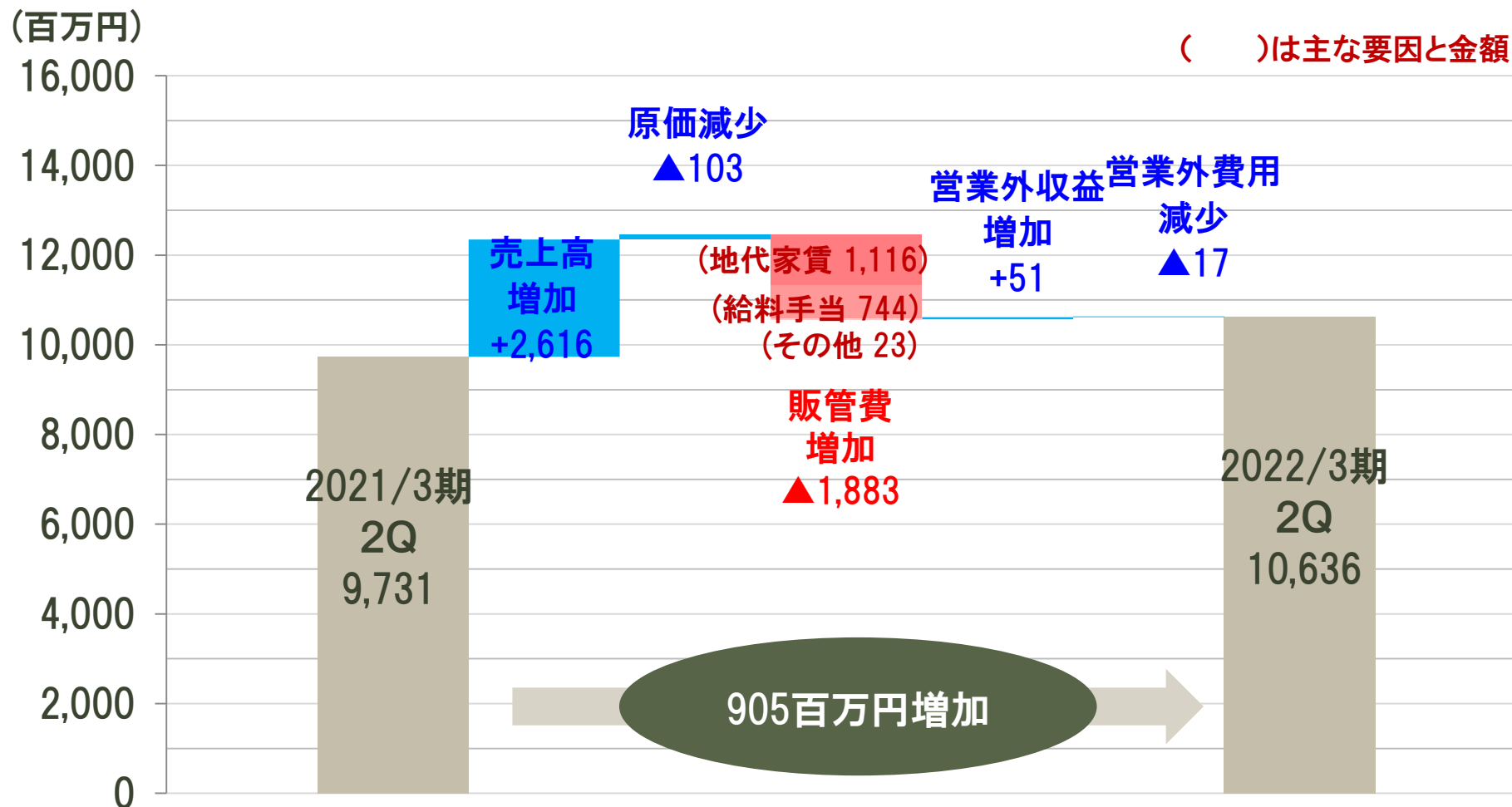
直営売上高割合は前年同期から0.1ポイント上昇。

商品区分別売上高



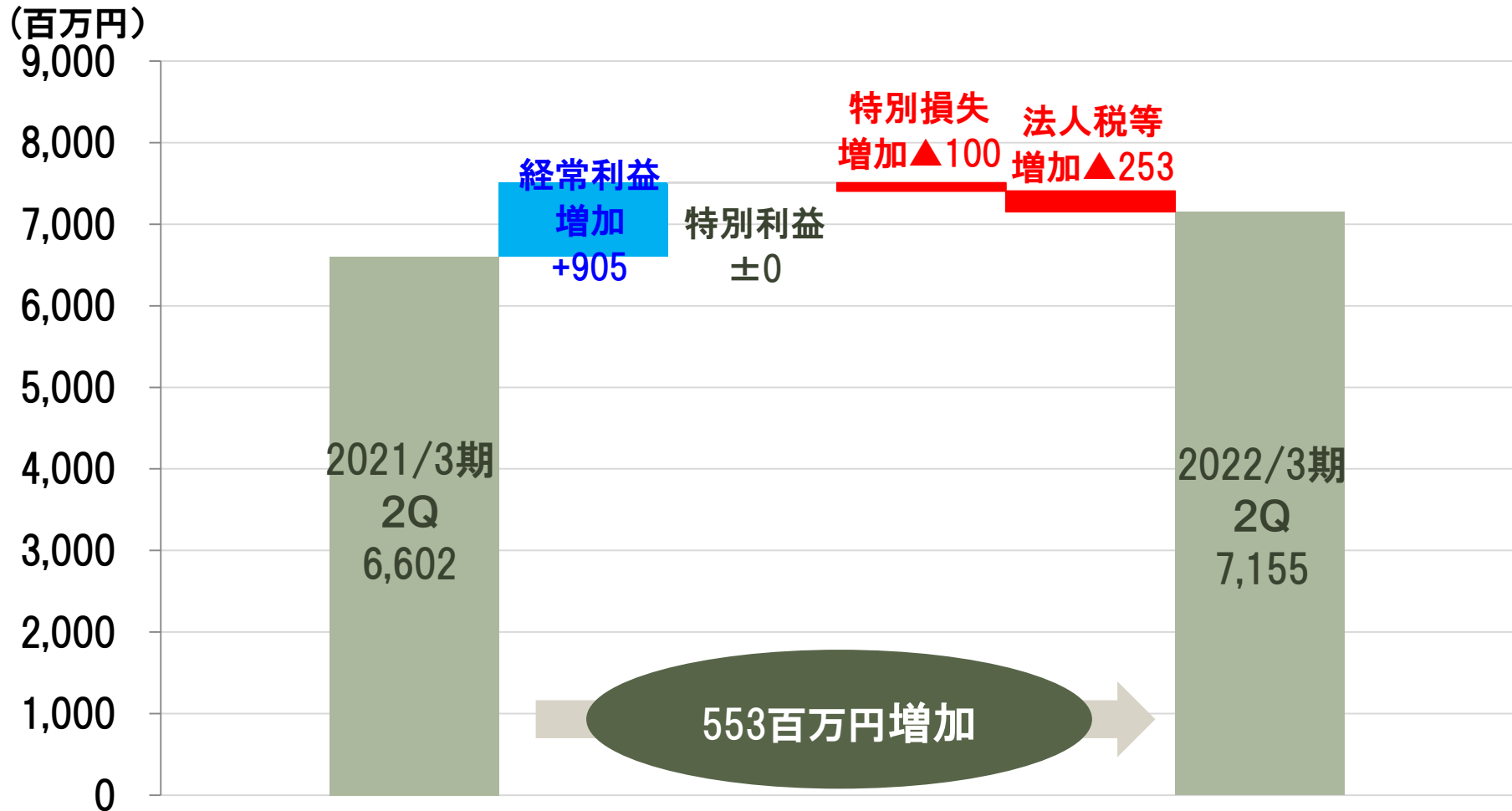
雑貨売上高割合は前年同期から0.5ポイント上昇。

経常利益増減要因



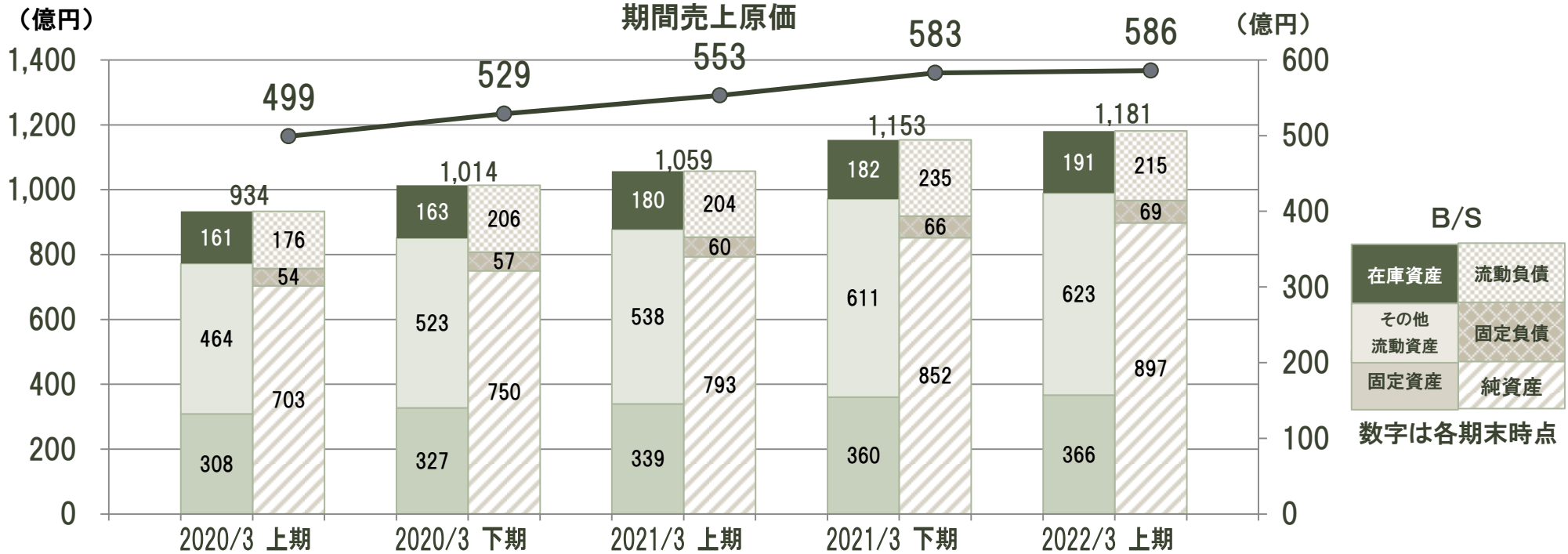
販管費はほぼ想定通り。

純利益増減要因



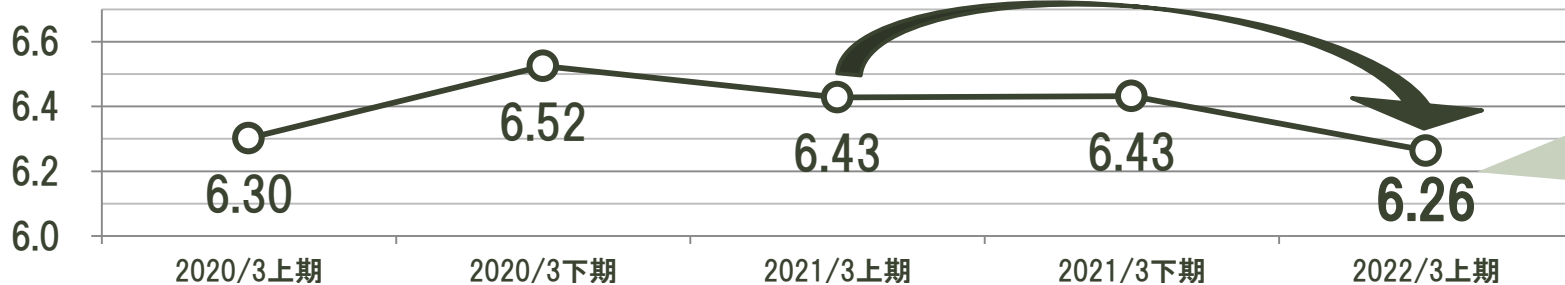
経常利益の増加以外は、特段の純利益要因なし。

在庫回転の状況



在庫回転率

在庫回転率 = 期間売上原価 / 期間平均在庫(期首、期末の平均) × 2



前年同期間比

0.17低下

需要に合わせた品揃えにより、在庫効率の改善を目指す。

キャッシュフローの状況

(単位:百万円)

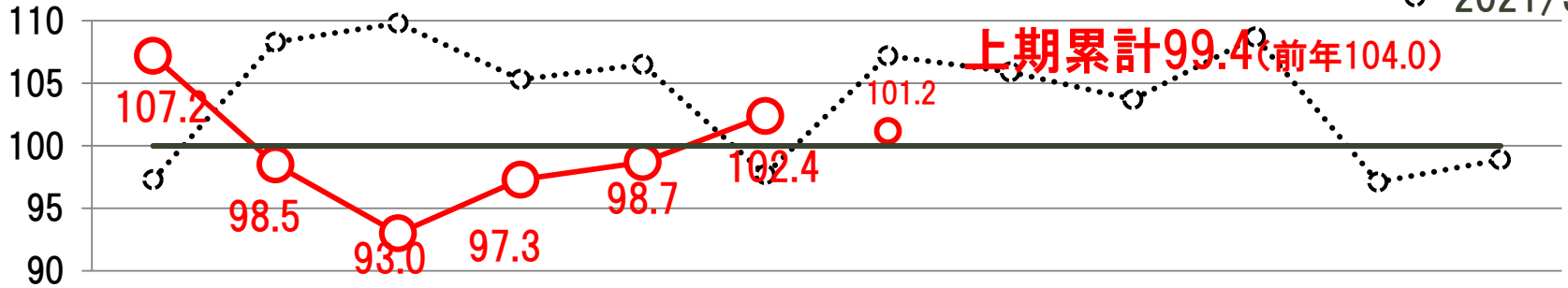
主要項目	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間
営業キャッシュ・フロー	7,464	7,247
税引前四半期純利益	9,703	10,509
減価償却費	1,931	2,064
たな卸資産の増減額(増加:△)	△1,679	△952
法人税等の支払額	△2,897	△4,153
投資キャッシュ・フロー	△4,013	△1,781
有形固定資産の取得による支出	△2,594	△2,216
差入保証金の差入による支出	△668	△561
定期預金の預入による支出	△1,072	△132
定期預金の払戻による収入	125	1,120
財務キャッシュ・フロー	△2,604	△3,000
配当金の支払額	△2,275	△2,654
リース債務の返済による支出	△329	△345

投資CFは営業CF内の増加。

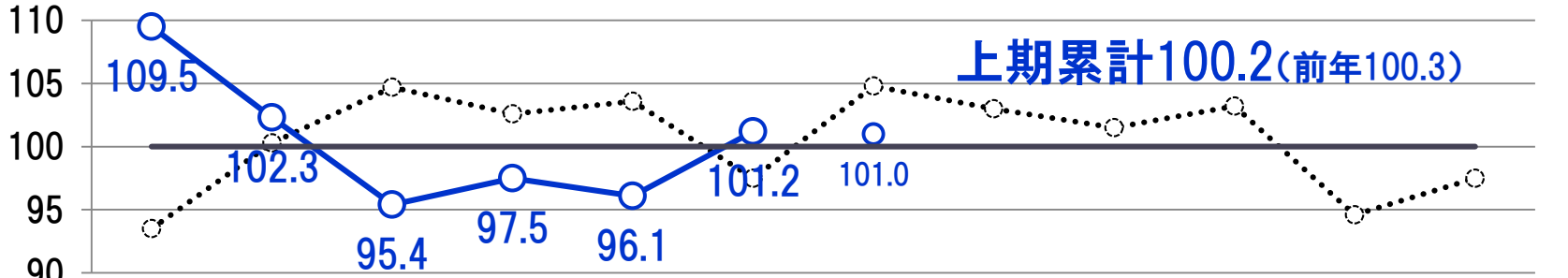
直営既存店前年同月比推移

2021/3

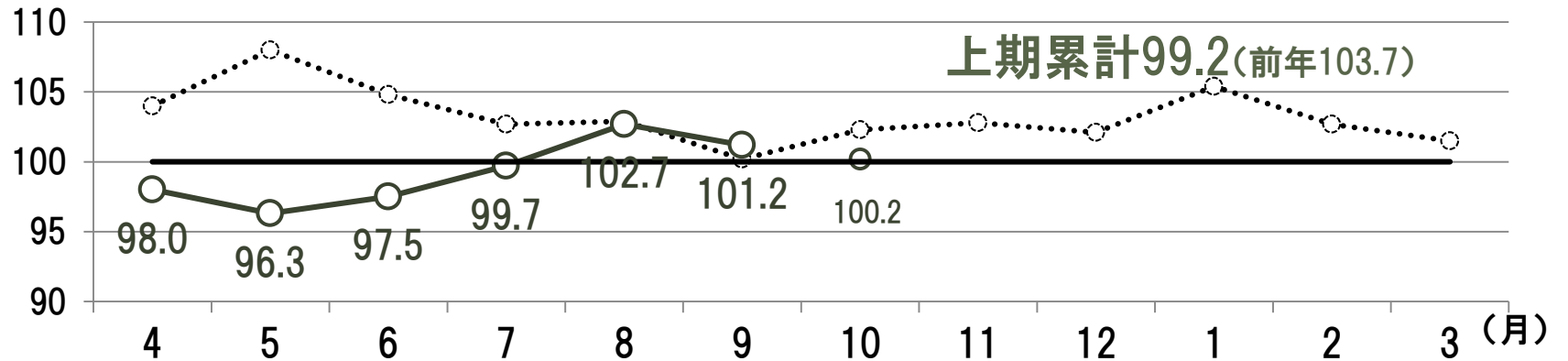
売上高



客数

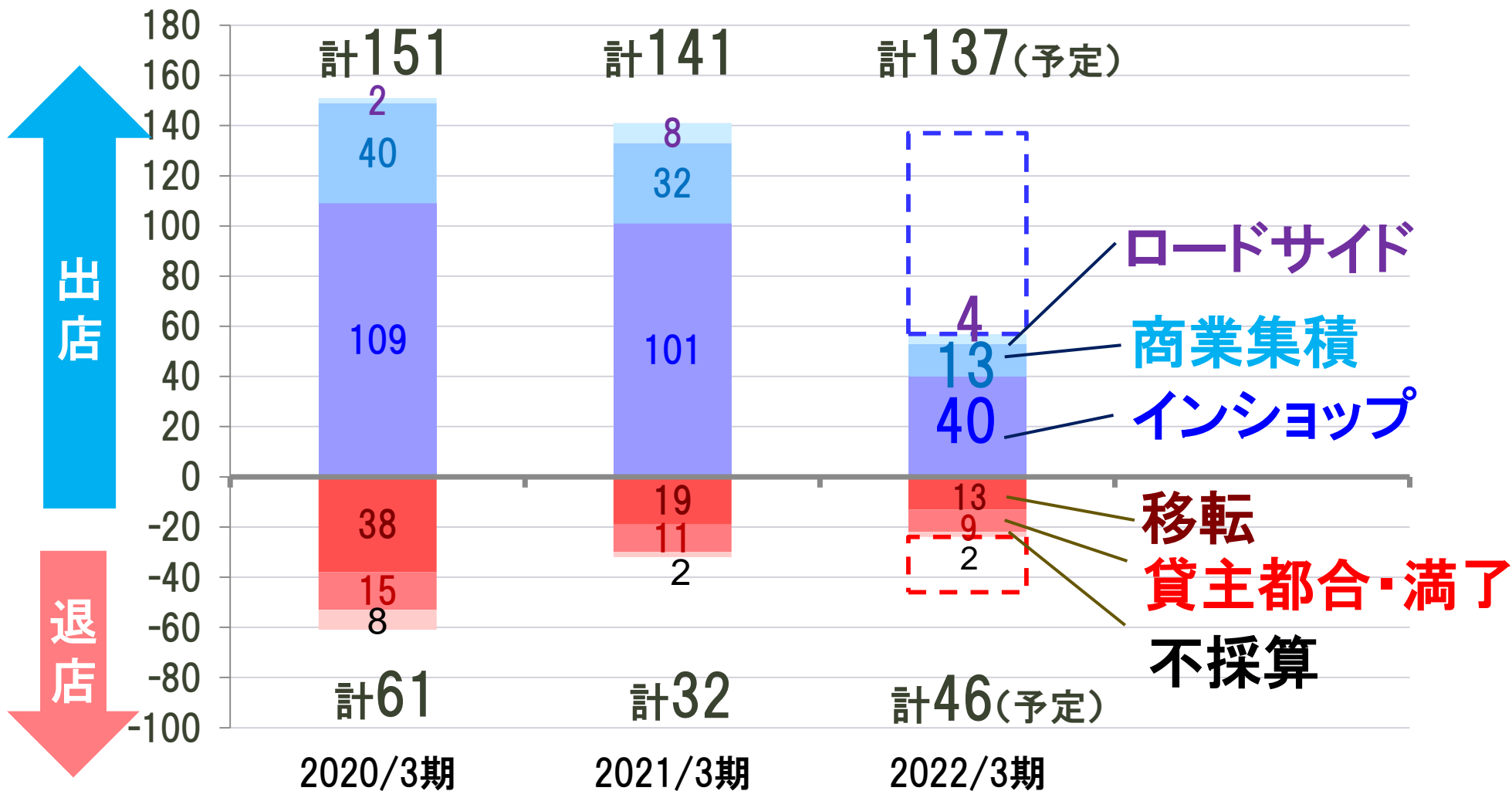


客単価



直営既存店売上高は想定通り99.4%で着地。

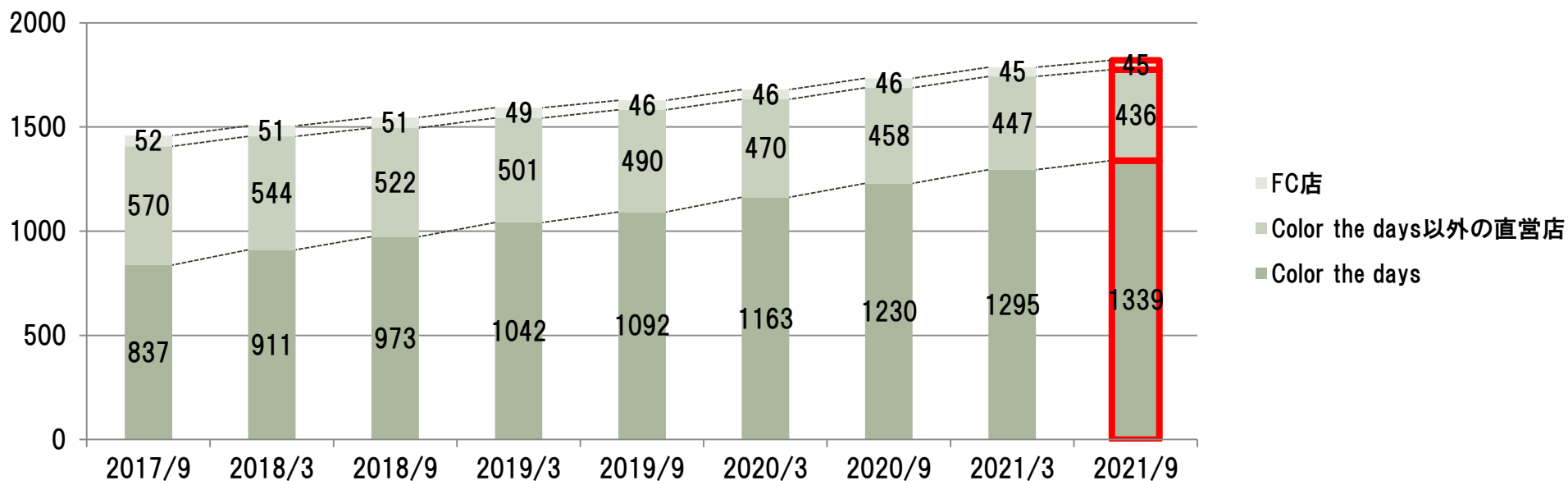
直営店出退店の状況



施設の計画延期により出店計画を150→137に修正。

店舗数推移

		2021年3月期			2022年3月期		
		上期	下期	年間	上期(実)	下期(予)	年間(予)
直営店(FC店)	出店	69 (0)	72 (0)	141 (0)	57 (1)	80 (0)	137 (1)
	退店	14 (0)	18 (1)	32 (1)	24 (1)	22 (2)	46 (3)
	増加数	55 (0)	54(Δ1)	109(Δ1)	33 (0)	58(Δ2)	91(Δ2)



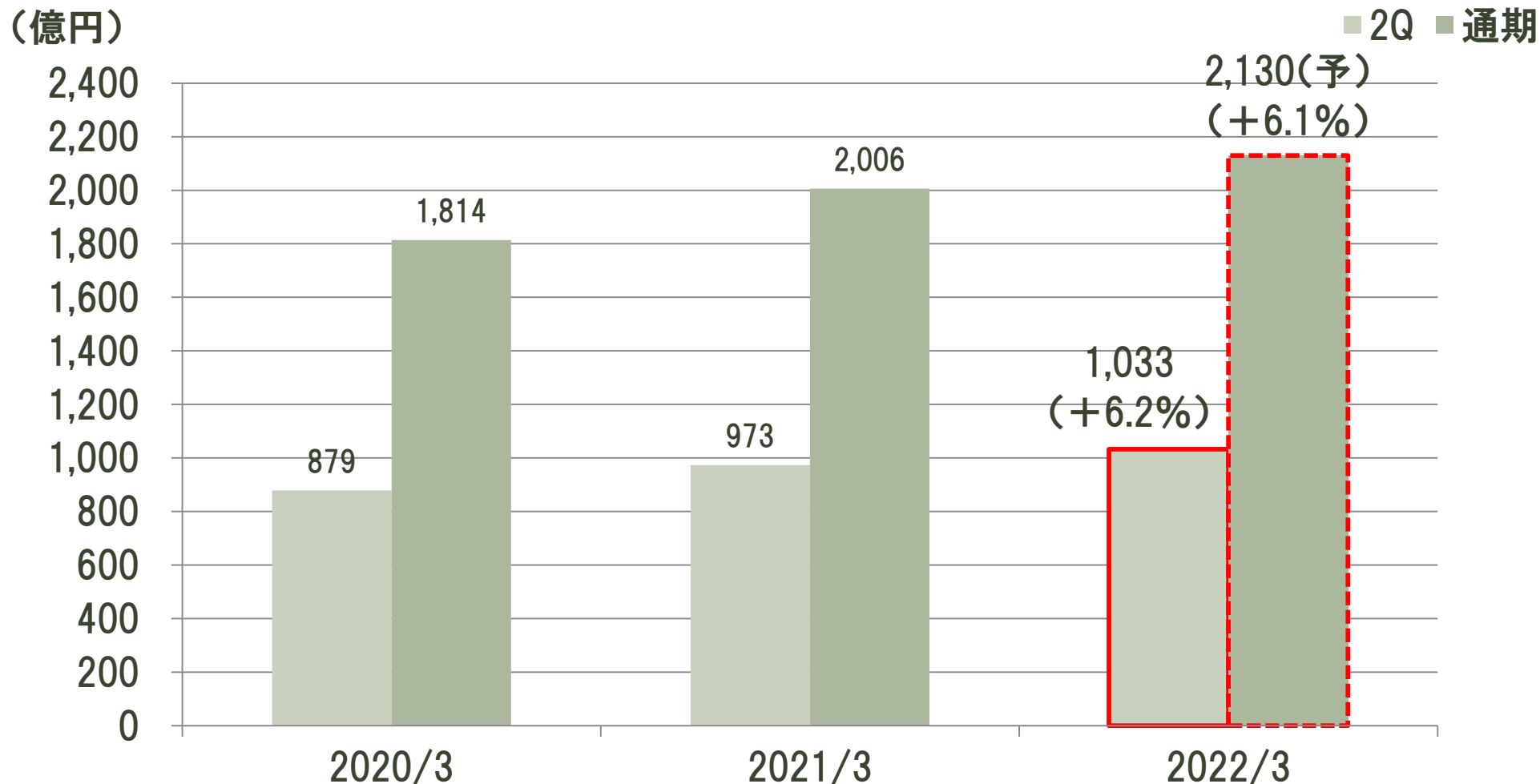
地域別店舗状況

直営・FC合計

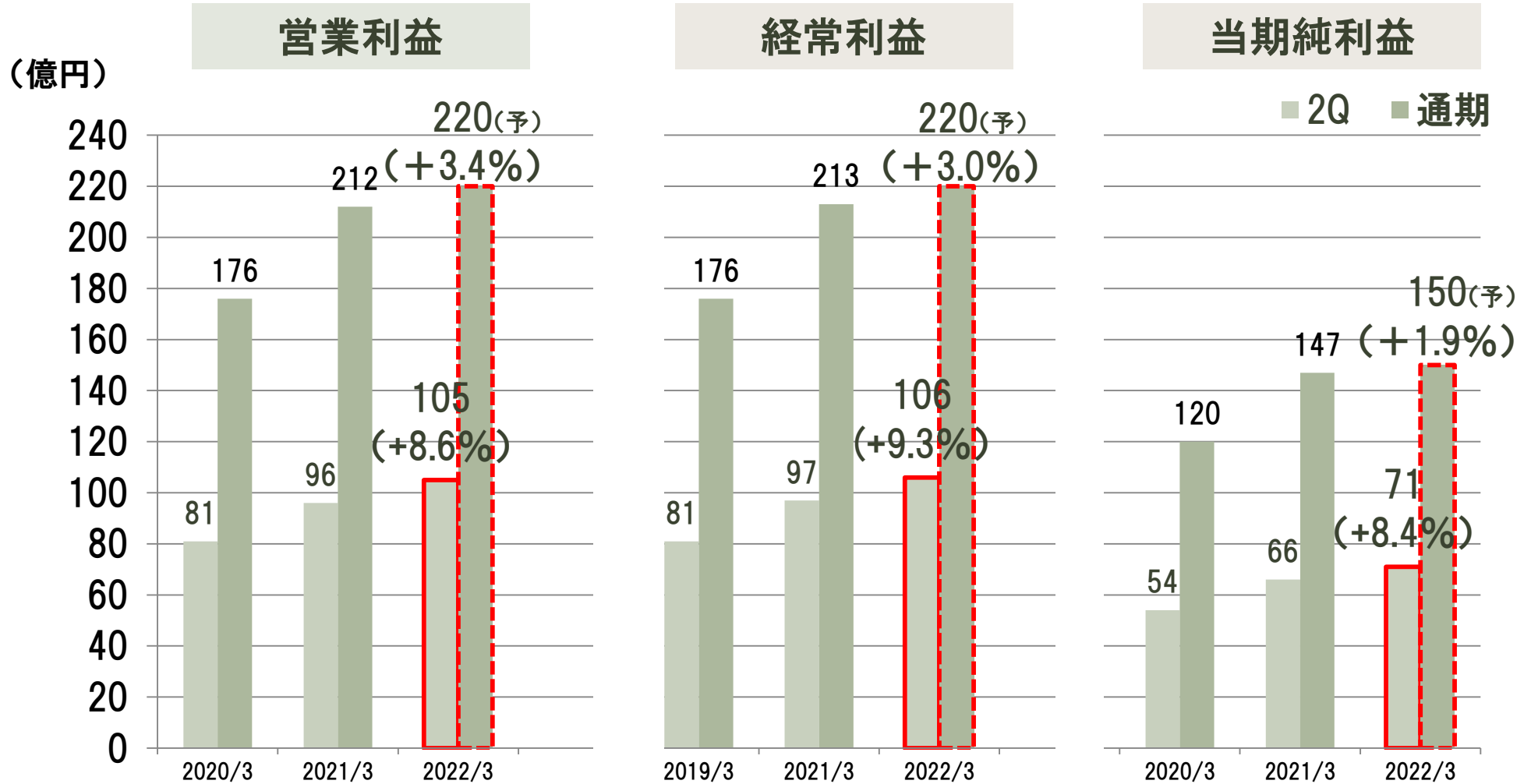
	2021年3月期上期			2021年3月期下期			2022年3月期上期			
	出店	退店	期末	出店	退店	期末	出店	退店	期末	売上 前年同期比
北海道東北	9	2	216	5	2	219	9	2	226	<u>100.4</u>
関東甲信越	28	3	535	24	4	555	19	4	570	<u>109.6</u>
東海北陸	10	2	371	9	6	374	12	9	377	<u>99.9</u>
関西	7	2	268	21	3	286	10	7	289	<u>110.5</u>
中国四国	5	1	142	4	1	145	4	1	148	<u>105.7</u>
九州沖縄	10	4	202	9	3	208	4	2	210	<u>105.8</u>
合計	69	14	1,734	72	19	1,787	58	25	1,820	<u>106.1</u>

未出店地域を重点的に開拓。

売上高の推移および予想



利益の推移および予想



2022年3月期の業績予想

(単位:百万円)

	2021年3月期実績			2022年3月期予想		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	97,389	103,293	200,682	103,386	109,614	213,000
営業利益 (売上比)	9,683 (9.9%)	11,586 (11.2%)	21,269 (10.6%)	10,520 (10.2%)	11,480 (10.5%)	22,000 (10.3%)
経常利益 (売上比)	9,731 (10.0%)	11,626 (11.3%)	21,357 (10.6%)	10,636 (10.3%)	11,364 (10.4%)	22,000 (10.3%)
当期純利益 (売上比)	6,602 (6.8%)	8,124 (7.9%)	14,726 (7.3%)	7,155 (6.9%)	7,845 (7.2%)	15,000 (7.0%)

業績予想の前提

直営既存店前年比

下期 **99.2%(+0.3)**

直営出退店

出店 **137(△13)**

退店 **46 (+8)**

FC出退店

出店 **1 (+1)**

退店 **3 (+2)**

通期の業績予想は修正なし。

当社の取組み

■ 商品政策

- ・顧客層拡大を狙いとした商品開発に注力
- ・定番商品のブラッシュアップ
- ・商品開発を強化する体制（サテライトオフィス）

■ 店舗政策

- ・複数案件が見込める企業との関係強化
- ・当社未出店地域を重点開拓

■ 業務効率化

- ・セルフレジの導入拡大（新機種）
- ・社内システムの再構築